

この町で暮らして「しあわせ」誰もがそう思える九重町であってほしいと願っています。少子化対策の為に、婚活応援をします。地域コミュニティの再考に力を注ぎ、助け合いの精神で福祉活動を行います。笑顔あふれる九重町になるように活動を続けます。

【笑顔あふれる
支え合いのまちづくり】



野上 かよこ

小さな町だからこそできること
九重町だからこそできることを
全力で取り組みます!!

一人一人の命と想いを大切に
「人権の町・九重」

カウンスリングや
フリースクール主宰の
経験・相談員資格
も活かして
安心して暮らせる町に
女性か
もともと
活躍
できる場も!!

大好きな九重町の
このすばらしい大自然の中で
赤ちゃんからお年寄りまで皆が安心して
暮らせる町づくりをめざします
町民一人一人の声をしっかりと受けとめ
声をカタチにつなげます!!



ますだ ゆづこ

地域資源
地熱も
生かして 日本一の
町づくり!

- 自治体の電気料に
充当
- 小・中学校の給食費の
無償化
- 子ども 出産祝金
- 結婚祝金 増額

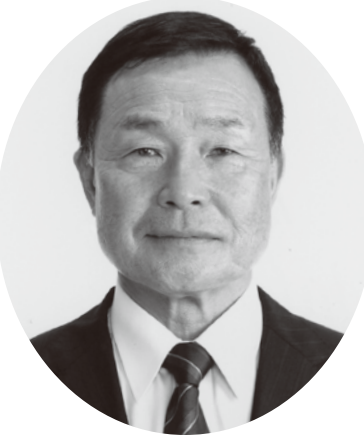


すがわら 美好

私たちの郷土「九重町」
生まれ育ったこの町を
もっともっと活性化したい。

- かけがえない宝である
「九重町の豊かな自然」を活かした
農林業の振興
- 四季折々の素晴らしい風景や温泉など
様々な「九重町の観光資源」を活かした
観光の振興

農林業と観光の振興を基調として
九重町民みんなが笑顔で暮らせる
「魅力ある町づくり」を
ささき信介は目指します。



ささき 信介

九重町議会議員選挙

投票日 2月5日(日)



2月5日は、任期満了に伴う 九重町議会議員選挙の投票日です。

今回の選挙は、私たちの暮らしに
直接つながりのある大切な選挙です。
明るく住みよい九重町を築くため、
ぜひ投票しましょう。



安心して暮らし続けられる、人口減少に備えた環境整備
*生活できる産業振興
生活に欠かせない産業振興は、若者定住のみでなく、農林業、商工
業全ての町民的課題です。
*高齢者、障がい者支援
移動手段、身の回り作業などの課題は多い、みんなを支え合える環
境が望まれます。
*子育て支援
安心して子育てできる環境整備は、町の将来にとっても必要な事
業と考えます。
*災害に強い町づくり
頻発する自然災害への対策は不可欠です。



佐藤 あきろう

◎投票所及び投票時間

投票区		場所	時間
東飯田	第1投票所	九重町隣保館	午前7時から午後7時まで
	第2投票所	川上集会所	午前7時から午後5時まで
野上	第1投票所	野上ふれあい交流センター	午前7時から午後7時まで
	第2投票所	野矢小学校多目的ホール	午前7時から午後5時まで
飯田	第1投票所	飯田ふれあい交流センター	午前7時から午後6時まで
	第2投票所	東部集会所	午前7時から午後5時まで
	第3投票所	基幹集落センター	午前7時から午後5時まで
南山田	第1投票所	南山田ふれあい交流センター	午前7時から午後7時まで
	第2投票所	淮園小学校体育館	午前7時から午後7時まで
	第3投票所	栗野中央公民館	午前7時から午後5時まで

※投票日前に、入場券を配布しますので、投票の際に持参してください。
ただし、持参しなくても投票はできますので忘れた場合は係員に申し出てください。

令和5年2月5日
執 行

九重町議会議員選挙公報

九重町
選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

2040年に九重町は人口5,000人台に突入すると統計が出ています。人口減少は全世代の関心事であり、多くの皆さんが危惧されていると思います。未来を担う子どもたちのために、若い世代が声を出し考え行動すること、町政に参加する意義を町全体で共有することが必要ではないでしょうか。私たちの親世代が担ってきた町政を、これからは子どもたちの親である私たちが受け継ぎ担う、そのために若い世代が町政に参加しやすい環境を整備することも、課題のひとつと考えます。10年後/20年後の活気ある町を想像し、行動していきましょう。私は町議会議員選挙に出馬することから始めます。



かわの
河野
かつ
輝

私が出馬を決めた理由のひとつに「野上祇園祭」があります。10年ほど前は人が集まらず、屋台も数店で、活気がなかったけれど、有志の若い人たちが声を上げ行動し続けたことで、町外/郡外からも人が集まり、その場に集う皆が笑顔で活気あふれるお祭りになったと聞きます。若い人が行動し、諸先輩方のサポートがあり、同じ方向に進みだせば活気は作り出せる! そう確信しました。

私ひとりでは町を動かすことはできません。情報を共有し未来の九重町と一緒に作っていきましょう。Instagramを使い町政の事、自身の考えの可否アンケート、皆さんの声を聞いていきたいと思っています。フォローお願い致します!



・(人口減・少子高齢化対策)
安心して子供を産み育てられる環境づくり
若者が九重町に残り安心して定住できる環境づくり
又高齢者のいきがい対策に取り組みます。
・(農林業・観光への取り組み)
農林業の活性化又観光資源を活かした活気あふれる町づくりを目指します。
・(行財政の健全化について)
行財政が悪化しないよう財政健全化を見守ります。
(町民の声を町政に)
広く皆さんの声を聞き町政に届けます。



つ
し
し
ん
い
ち
ろ
う

活力ある地域づくり

- ◇少子高齢化による人口減少対策
- ◇子育て・高齢者・身障者支援
- ◇高齢者の移動手段の確保
- ◇地域資源を活用した農業・観光
- ◇産業力の向上



おお
つ
る
敏
加

【私のこれまで】

- 九重町飯田農業協同組合
*職員 40年間 (参事 6年)
*役員 理事 2期 6年 代表監事 1期 3年
- 大分県玖珠警察少年補導員 23年間
- 九重町議会議員 3期 12年間
- 九重町議会 副議長 2年間

九重の今、そして未来のために...

佐藤たいじが考える、これからの施策

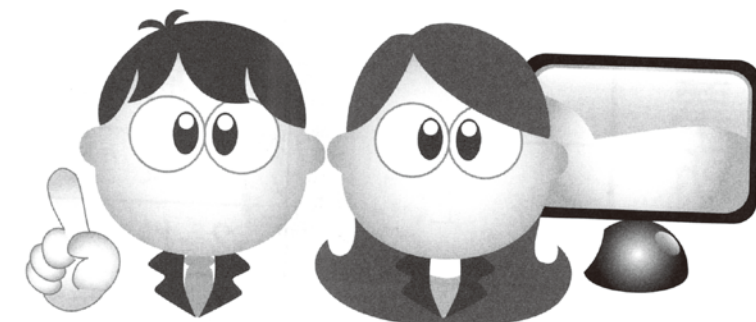
- ①農林業の振興
 - 国の転作制度を活用し、九重町にあった新たな作物での農業収入の安定化
 - 森林環境税を活用した整備による、将来のための育林計画
 - 道の駅創設による農産物の販路拡大と販売利益の確保
- ②観光の振興
 - 九重“夢”大吊橋、各地の温泉や施設等を連携した観光強化
 - 県道40号線(飯田高原中村線)のバイパス道路作成による安心安全な交通
- ③少子高齢化・過疎化対策
 - 自主財源を活用した、こども園の保育料、小中学校の給食費の無償化
 - 自主財源を活用した、路線増便等によるコミュニティバスの利便性の向上、無償化
 - 現存企業をバックアップし、活性化を図る事による、新たな雇用の創出



さ
とう
たい
じ

◎期日前投票

期日前投票所(役場3階302会議室)において
宣誓書に記入の上、投票することができます。



投票期間
及び時間

期間
時間

令和5年2月1日(水)～2月4日(土)まで
午前8時30分から午後8時00分まで

(この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真にとって印刷したものです。)

令和5年2月5日
執 行

九重町議会議員選挙公報

九重町
選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

安心して暮らせる町づくり!

- ◎活力ある地域づくり
住民が楽しめる場づくりを目指す。
- ◎コロナー感染予防対策の取り組み
イベントや伝統行事の復活を目指す。
- ◎生活安定への取り組み
基幹産業の充実・雇用の促進を図る
- ◎人口減少。少子高齢化対策の取り組み
若者が定住出来、充実した子育てができ、高齢者が心豊かに住める町づくりを目指す。
- ◎世界平和の推進
戦争のない、平穏無事で暮らせる町づくりに取り組みます。



あり
よし
有吉
とみ
お

700ファイル
一九七四
一九七六
一九八〇
二〇二二
九重町引治富迫に生まれ、大分県立森岡高等学校卒業。認知症女子大を短期大で卒業。結婚、関西で生活。三人の子供を持つ親の介護の為九重町に移る。

風になつた、
ひとりの
声をとどける



や
の
は
る
み

人口流出、少子高齢化の流れは待たなし!
高齢者の思い、介護家庭の肉体的精神的負担、子供の教育環境、若い世代が住みやすい環境、町づくりなどへの思いを一人一人の「声なき声」を町政に届けます。

活気と夢を! みなさまの声を町政へ!

いわお茂樹は

- 財政をチェックし健全な町政の維持に努めます
- 観光や農林業を支援し希望の持てるまちづくりを目指します
- 子どもやお年寄りが笑顔で暮らせるまちづくりを目指します(給食費・高校生までの医療費の無償化を目指します)



い
わ
お
茂
樹

「思い」・「願い」を形に!

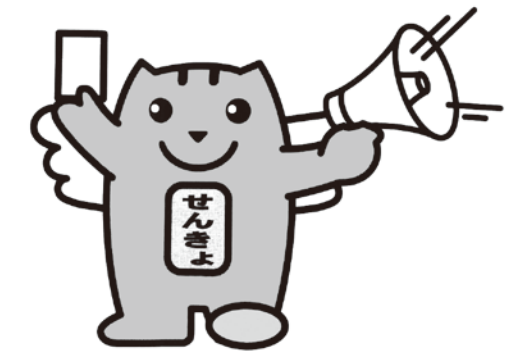
- 1 人づくりは町づくり!
九重で育つ!九重が育てる!教育を構築しましょう
 - 2 思い・願いがかなう町に!
「町民の声」が届く政治を実践します
 - 3 繋がる農業と特色ある観光!
後継者育成と個性的な経営を後押しします
 - 4 福祉は横の糸!介護は縦の糸!
コロナ禍の介護・福祉政策の具現化を推進しましょう
 - 5 議会改革 待ったなし!
議員定数削減・予算特別委員会設置・見える化へ
- 世の為!人の為!が当たり前!



さ
か
べ
と
し
お

九重町議会議員選挙

投票日 2月5日(日)



(この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真にとって印刷したものです。)